

# イメージセンサーに見る事業転換 ～イノベーションのジレンマを越えて～

今回のビジネスデザインフォーラムでは、ソニーグループ様にご登壇いただき、大きな事業の柱であるイメージセンサー開発について深く熱く語っていただきます。

幅広く好調な事業を展開されているソニーグループ様は、ビジネス誌などでしばしば取り上げられ、興味深い企業です。イメージセンサーの開発でのお話ですがソニーグループ様の強みが染み出てくると思います。技術的なイノベーションだけでなく、マネジメントに関する新たな発見、新たな気づきも期待できます。多くの方々にご参加いただければと思います。今回の講演会は、リアル講演会で行います。また、講演会后、懇話会を開催します。

## 講演者



## ソニーグループ株式会社 社友 元 業務執行役員 平山 照峰 氏

- 1981年 3月 早稲田大学理工学部電気工学科卒業
- 1981年 4月 ソニー株式会社半導体事業本部研究部入社
- 2002年 12月 応用技術開発部統括部長(裏面照射型CMOSセンサー開発)
- 2010年 4月 セミコンダクタテクノロジー開発部門長
- 2011年 7月 Vice President
- 2013年 7月 業務執行役員 SVP
- 2014年 4月 デバイス&マテリアル研究開発本部長
- 2016年 7月 ソニーセミコンダクタソリューションズ CTO (兼務)
- 2018年 7月 主席技監
- 2021年 7月 社友

## 講演概要

ソニーは、先端技術を応用した製品の普及による文化の向上と科学知識の啓蒙を目的に、東京通信工業として1946年に設立されました。この方針の基、ラジオ、テープレコーダー、トリニトロンテレビ、ウォークマン、コンパクトディスク、カムコーダー等の電子機器の早期開発と商品の普及に努め、これら機器の実現の為に、トランジスタ、CCDイメージセンサー、LSI、LASER等の半導体デバイスを開発し生産して来ました。現在では、協業や買収で始めた音楽、映画、ファイナンス、又、コンテンツの比重の大きなゲーム等の事業が成長し、エレクトロニクスハードウェアの比率は下がっていますが、これもソニーグループを支える柱となっています。

今回は、CCDイメージセンサーでトップポジションを競っていたソニーが如何にしてその市場規模が10倍以上となる破壊的技術であるCMOSイメージセンサーに転換してトップポジションを得たかをお話します。この成功の要因として、経営陣の方針は勿論のこと、組織体制、マネージャー及びエンジニアからの提案や彼らの知識や経験が重要であったことをお話しします。また、事業成長の為の戦略ストーリーとコア技術についても触れ、この事例を基に皆さまとビジネスデザインやイノベーションに関して意見交換をさせて頂ければと思います。

<p><b>開催日時</b> 2022年 <b>12月14日</b> <b>水</b> 17:30～ (19時頃から懇話会を予定)</p> <p><b>対象</b> 京都大学教員・学生、 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム会員</p> <p><b>定員</b> <b>30名程度</b></p> <p><b>参加費</b> <b>S会員、京都大学教職員・学生</b> 無料 <b>A/B/E/特別会員</b> 2,000円 ※参加費は当日会場でお支払いください。</p> <p><b>申込</b> 参加には、事前登録が前提となります。下記よりお申込みください。 <a href="https://pro.form-mailer.jp/fms/b05194ff268569">https://pro.form-mailer.jp/fms/b05194ff268569</a></p> <p><b>申込締切</b> 2022年12月2日 <b>金</b> QRコードより 申込フォームに アクセスいただけます。</p>	<p><b>場所</b> <b>京都リサーチパーク</b> <b>4号館2階 ルーム1</b> (現地会場のみ、オンラインはありません) アクセス・マップ ▶ <a href="https://www.krp.co.jp/access/">https://www.krp.co.jp/access/</a></p> <p><b>運営</b> 竹川 禎信 (京都大学デザインイノベーションコンソーシアム シニアフェロー)</p> <p><b>主催</b> 京都大学デザイン学大学院連携プログラム 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム</p> <p><b>問合せ</b> 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム事務局 公益財団法人京都高度技術研究所内 担当：野木 e-mail : <a href="mailto:info@designinnovation.jp">info@designinnovation.jp</a> TEL : 075-323-7073</p> <p style="text-align: center;">・やむを得ずキャンセルされる場合は、事前に事務局までメールにてご連絡ください。</p>
--	--